



(ひかり かがやく子)

「蛍」の子

堀之内小学校だより
R 6年度 6月号
令和 6年 5月 31日

【重点目標】 「自分からひかる 人のためにひかる みんなとひかる」

『蛍カード』～互いの良さを見つけ、育て合う～

ある日、3年生の女の子2人が、1年生の靴箱の前で、鉛筆とメモ帳を持って何かしていました。

「何しているの?」

「靴の整頓がきれいな子を『蛍カード』に書いて紹介してあげるの。今年の1年生、靴がぴたっとそろって靴箱に入っている子が多くて、すごいなと思ったから。」

…素敵だなあと思いました。



今年度から堀之内小学校の学校教育目標が変わりました。その目標の実現のために、今年度から始まった「蛍カード」と「蛍の里掲示版」。子どもたちが生活の中で見つけた友達の良さをカードに書いてポストに入れます。それを担当教員が昼放送で紹介します。最近では、本部委員会の子たちが担当教員に代わって、蛍カードを紹介してくれます。カードは職員室前の掲示版や学級の掲示版に貼られます。

「〇〇さん。委員会の時、わからなくて困っていたら優しく教えてくれてありがとう。優しいね。〇〇より」

「〇〇さん。一年生を迎える会の時泣いている子を抱っこしてあげていて優しいね。〇〇より」

「1年生が学校探検の時、とても静かに廊下を歩いていて良いなと思いました。〇〇より」

「6年生が、掃除の時、静かにしっかりと掃除していてすごいと思いました。〇〇より」

「〇〇さん。登校の時、いつも1年生を守りながら歩いていることが良いと思いました。〇〇より」

「〇〇さん。昨日遊んでいるときに、ゴミを拾って良いなと思った。〇〇より」

「5年生は、廊下を通るときに静かに歩いていて良いなと思いました。〇〇より」

「4年雪組の人が静かにもくもく掃除をしているのが素敵だと思いました。〇〇より」

「1年月組の〇〇さんが、トイレのスリッパを揃えていました。〇〇より」

「柳一丁目C班の1年生たちへ いつもがんばって歩いてくれてありがとう。最近暑くなってきたのに、元気いっぱい歩いてくれて助かっています。これからも元気に歩いてね。

6年〇〇より」

子どもたち一人一人に「良さ」がいっぱいあります。本人が気づいていないような「良さ」もいっぱいあります。本人にとっては、何気なくやったこと、当たり前のことであっても、とても素敵なことや価値ある言動がたくさんあります。そうした「良さ」をお互いに見つけ、教え合い、そして磨き合えるような学校を子どもたちと一緒に創りたいと思っています。

(校長 後藤克巳)